

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 星ヶ丘

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 12 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み	会議の委員が固定化し、報告会が中心の会議になっているので、議題や会議の内容を検討し、参加委員を募り、活発な会議にしてホーム運営に反映させていく。	参加委員を地域で活動している有識者、知見者、複数の民生委員、主治医や看護師から募り、会議に参加することで、各委員も知識を広め、充実した会議を経験し、ホームの発展にも繋がる運営推進会議に取り組んでいく。	12ヶ月
2		ホームのアピール方法を検討していく	介護に関する素晴らしいことを家族や地域、関係機関にアピールするための委員会を設置し、ホームと認知症の啓発活動に取り組んでいく。	ホーム便りを作成し、ホームが実施している認知症介護の啓発と、利用者の生活の様子を写真にして、家族の許可を取りながら、関係機関にホームを理解して貰い、ホームに、介護相談や来訪者が増加していくことを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。